

Week of January 21 - Fighting the Wrong Enemy? Small Group Lesson 22

知り合う

C.S.ルイスは “The Screwtape Letters” という本の中で、悪魔について2つの正反対の間違った見解があることを示唆しています。ひとつは、悪魔の存在を信じないことです。もうひとつは、悪魔は存在すると信じるが、悪魔に対して過剰で不健康な関心を抱くことです。

彼の伝えたかった事は何だと思いますか？あなたは彼に同意しますか？

聖句 - エペソ人への手紙 6:10-13（聖書協会共同訳）

10 最後に、主にあって、その大いなる力によって強くありなさい。11 悪魔の策略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。12 私たちの戦いは、人間に対するものではなく、支配、権威、闇の世界の支配者、天にいる悪の諸霊に対するものだからです。13 それゆえ、悪しき日にあってよく抵抗し、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができるように、神の武具を取りなさい。

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. 10節で、パウロは読者に対して、主がその大いなる力によって自分たちを強めてくださることを示しています。このことは、神以外から与えられる強さについて何を示唆していますか？（ヒント：誰の武具なのですか？）

2. 悪魔の策略に対抗できるほど強い人は（イエス様以外に）いるのでしょうか？パウロによれば、私たちはどのようにして悪魔の策略に立ち向かうことができるのですか？（11節）

3. パウロは他の邪悪な霊的な力についても言及しています。(12節)なぜ、そのような異界の力の働きについて詳しく触れていないのでしょうか。
(13節、ヘブル 2:7、イザヤ 55:8-9)

適応

10-13節のパウロの中心的なメッセージとその応用は何ですか？(1 ペテロ 5:8-10、2 テサロニケ 3:3）私たちはどのような時にこのようにすべきなのでしょうか？自分の力に頼らず、神様の御力に頼るにはどうしたらいいのでしょうか？（1 コリント 16:13-14）

ディスカッション

パウロが言及している「悪魔の策略」にはどのようなものが考えられますか？（11節）
また、悪魔はこれらの策略によって最終的に何を成し遂げようとしているのでしょうか？
(1 テサロニケ 2:18、2 コリント 2:11、4:4、10:4-5、1 ペテロ 5:8-10)

シェア

第二 コリント 2:9-11を読んでください。赦さないことは、サタンが成し遂げようとしていたこととどのように関係していますか？(ルカ 22:31）過去に同じような不和の霊的戦いを目撃したことはありますか？あなたは、どのようにその攻撃に打ち勝ちましたか？

成長

今日学んだことを踏まえて、祈りの中で： 何を告白できますか？神を賛美し、感謝できることは何ですか？最後に、祈りの課題を持ち寄り、お互いのために祈りましょう。閉会の前に、誰かに「主の祈り」を祈ってもらいましょう。